

武蔵野市民アンケート第一次集約（12月20日現在）

ご協力ありがとうございます。多くの方から貴重なご意見、ご要望をお寄せ頂いています。市政に生かすように頑張ります。設問を下記のように集約しました。

・くらし・雇用問題について

①苦しい 35% ②やや苦しい 28% ③普通 34% ④よい 3%

・仕事・就職活動で何がお困りですか 上位3位

①将来が不安 ②給料が安い ③求人が少ない

・子育て支援や子どもと教育について、実現してほしいことは何ですか 上位3位

①保育園増設 ②保育料・幼稚園の負担軽減 ③ワクチン接種の助成

・市政で力を入れてほしいこと 上位3位

①高齢者福祉（介護を含む） ②医療・健康 ③子育て支援

4月から水道料金値上げ

……………日本共産党提案の抗議決議は否決……………

12月議会最終日の21日の本会議で、水道料金の値上げ条例が可決されました。これは、東京都から購入している水道水の値段（分水料金）が、2010年1月から年3億7700万円（2008年度決算に換算）値上げされることにより、市の現行の水道料金では大幅な赤字となるため、市の水道料金を値上げするというものです。

くらしが大変な中、水道料金を22%も値上げすることは、市民にとって大きな負担増となります。東京都が武蔵野市に負担増を押しつけてきたわけですが、東京都の水道事業は黒字であり、東京都が武蔵野市に要求している分水料金の値上げについて合理的理由が明らかにされていません。

そのため日本共産党は、東京都に抗議するために、「東京都分水料金改定に抗議する決議」を市議会に提出しました。しかし、この決議は、日本共産党以外の反対多数で否決されました。

市の水道料金値上げの条例について、建設委員会では本質的な質疑はあまりなく、本会議では日本共産党から橋本しげき市議が質問しましたが、結局可決されました。日本共産党は、東京都に対する抗議の意味から、条例の採決の際は退席しました。

市は、今後市報などでの広報や説明会をおこなっていくとのこととです。

1月の無料法律相談

1月12日（火）

午後1時30分より

* 日本共産党市議会議員控室
* 各議員まで予約を
* 武蔵野法律事務所の弁護士が相談にのります